

車いすバスケットボール競技（身体部門）申し合わせ事項

競技規則

本項に定める以外は、令和7年度（公財）日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び日本車いすバスケットボール連盟制定「車いすバスケットボール競技規則」により行う。

チーム

- （１）チームは選手 15 名以内とする。
- （２）選手以外にコーチ・アシスタントコーチ・マネージャーを設けることができる。
コーチ・アシスタントコーチが選手を兼ねる場合は、選手として登録されなければ選手として出場できない。
- （３）試合中は、選手及びコーチ・アシスタントコーチ・マネージャー以外はベンチに入れない。
- （４）試合は、男子・女子混合のチームも可とする。

競技方法

- （１）主催者により抽選を行い、各チーム 1 試合のみとする。ただし、参加チーム数が奇数となった場合、チームによって 2 試合行うことがある。
- （２）試合は、出場チーム数によりトーナメント方式。もしくは、リーグ戦により実施する。
- （３）試合時間は、10 分クォーター制とし、第 1 ピリオドと第 2 ピリオドの間及び第 3 ピリオドと第 4 ピリオドの間にそれぞれ 2 分のインターバルをおく。第 2 ピリオドと第 3 ピリオドの間に 10 分ハーフタイムをおく。
- （４）女子チーム、男子・女子混合チームの持ち点については以下の特別ルールを適用する。

１）女子チーム

⇒ 女子チームの選手については、以下の特別ルールのクラス分けを採用する。

【1～2.5 点＝1 点】 【3.0～3.5 点＝2 点】 【4.0～4.5 点＝3 点】

２）男子・女子の混合チーム

⇒ 女子選手がコート上に 1 人いるときは、5 人の持ち点の合計 14 点（上限）に 1.5 を減算し、コート上に 2 人いるときは 3.0 を減算して 14 点以内とする。ただし、コート上の女子選手の出場は 2 人までとする。

- （５）女子チームの試合球は各ゲーム時に対戦チームと相談して決定する。

（例）前半は 6 号球、後半は 7 号球、前後半ともに 7 号球など

競技服装

出場選手は、濃色と淡色（白色）の 2 種類のユニフォームを用意し、原則として組番号の若いチームが淡色（白色）のユニフォームを着用すること。

仮持ち点カードの発行

本大会では仮持ち点カードでの出場を認める。

※仮持ち点カードの発行を行う場合は、**事前に東京都車いすバスケットボール連盟へ連絡を行い**、大会申込みを行う。なお、仮持ち点カードの発行を行う場合は、大会当日にクラス分け委員に仮持ち点カード発行料を支払うこと（発行料 500 円）。

審判

東京都車いすバスケットボール連盟が認定した公認審判員とする。

組合せ

組合せは、主催者による抽選の上、決定する。

その他

- 本大会は全国大会選抜チームの強化も狙いとしている。東京都車いすバスケットボール連盟の登録している選手に限り、所属チームと全国大会選抜チームのダブルエントリーを認める。
※ダブルエントリーを行う場合は該当選手が所属チームと全国大会選抜チームの両方の承諾を得る事とする。
- 競技中の撮影について、チームエリア内での撮影は両チームの了承を得て行うこととする。